

<報道発表資料>

お知らせ

令和8年10月30日

シニア活躍推進宣言企業にかかる個人情報の漏えいの可能性について

シニア活躍推進宣言企業へのメールマガジン配信に利用するメール配信サービスの運営会社に不正アクセスがあり、登録企業の個人情報が外部へ漏えいした可能性があることが判明しました。現時点では、不正利用は確認されておりませんが、引き続き状況を調査し、必要な対策を講じてまいります。

1 事案の概要

「シニアの活躍の場の拡大事業」の受託事業者は、シニア活躍推進宣言企業へメールマガジンを配信する際、メール配信サービス「ブラストメール」を利用しています。令和8年10月30日（金曜日）、受託事業者から、「当該メール配信サービスを提供する株式会社ラクスライトクラウドのサーバーに不正アクセスがあり、シニア活躍推進宣言企業の情報の一部が漏えいした可能性がある」との報告がありました。

2 被害状況

現時点では、個人情報について、漏えいの可能性を否定できない状況です。

- (1) 個人情報が漏えいした可能性のある事業所数 約 2,900 社
- (2) 漏えいした可能性のある個人情報 氏名、メールアドレスなど
- (3) 影響範囲

漏えいの有無及び漏えいした情報の範囲は確認中

3 県の対応

引き続き、個人情報の漏えい状況等を確認し、必要な対応を進めてまいります。